

<p>1 悪戦苦闘</p> <p>あくせんくどう</p>	<p>手ごわい相手との苦しい戦い。また、そのような苦しい状況において、必死に努力すること。</p>
<p>2 悪口雑言</p> <p>あくこうざうごん</p>	<p>言いたい放題、色々な悪口を言うこと。</p>
<p>3 暗中模索</p> <p>あんちゆうもさく</p>	<p>どうすればいいかわからないまま、色々と考え試してみる。</p>
<p>4 意気消沈</p> <p>いきしょうちん</p>	<p>がっかりして、元気をなくしている様子。</p>
<p>5 意気投合</p> <p>いきとうごう</p>	<p>気持ちが通じ合い、親しくなる。</p>
<p>6 意気揚々</p> <p>いききようよう</p>	<p>満足していて、誇らしげな様子。</p>
<p>7 異口同音</p> <p>いこうどうおん</p>	<p>多くの人が同じことを言うこと。みんなの意見や考えが同じであること。</p>
<p>8 以心伝心</p> <p>いしんでんしん</p>	<p>言葉を使わなくても、お互いの気持ちが相手に伝わっていること。</p>
<p>9 一言居士</p> <p>いちげんこじ</p>	<p>何かあるたびに、とにかく一言でも自分の意見を言わなければ気が済まない人。</p>
<p>10 一期一会</p> <p>いちごいちえ</p>	<p>人との出会いは生涯で一度限りであるとの思いでその機会を大切にすべきであるという考え。</p>
<p>11 一日千秋</p> <p>いちじつせんしゅう</p>	<p>一日をととても長く感じてしまうくらい、待ち遠しいこと。</p>
<p>12 一念発起</p> <p>いちねんほっし</p>	<p>過去の考えを改めて何かを成し遂げようと決心すること。</p>
<p>13 一望千里</p> <p>いちぼうせんり</p>	<p>広々とした野原や山から見た景色などが、遠くまで見渡せるほどに開けていること。</p>
<p>14 一網打尽</p> <p>いちもうだじん</p>	<p>悪人の集団などを、一度にまとめて捕まえてしまうこと。</p>
<p>15 一目瞭然</p> <p>いちもくりようぜん</p>	<p>一目見ただけで明らかによくわかること。</p>
<p>16 一蓮托生</p> <p>いちれんたくしょう</p>	<p>他の人と行動や運命を共にすること。</p>
<p>17 一攫千金</p> <p>いっかくせんきん</p>	<p>わずかな苦勞で一度に大儲けすること。</p>
<p>18 一喜一憂</p> <p>いっきいちゆう</p>	<p>わずかに状況が変わるたび、喜んだり心配したりして、落ち着かない様子。</p>
<p>19 一騎当千</p> <p>いっきとうせん</p>	<p>優れた才能や経験を持っていること。また、非常に強いこと。</p>
<p>20 一生懸命</p> <p>いっしょうけんめい</p>	<p>物事に全力を尽くすこと。</p>

21

一触即発

ちよっとしたことで大事になりそうな、危険で緊迫した状態にあること。

22

一進一退

情勢や状態などが良くなったり悪くなったり、また、進んだり後戻りしたりすること。

23

一心同体

二人以上の人が心も体も一つであるかのように固く結束すること。

24

一心不乱

他のことに心が乱れることなく、一つのことに集中すること。

25

一石二鳥

ひとつの行いで同時にふたつの利益を得ること。

26

因果応報

善い行いや悪い行いをすると、それに応じた報いがあるということ。

27

慇懃無礼

丁寧すぎ、かえって無礼である。表面きは丁寧にふるまっ
ていても、内心では相手を見下していること。

28

右往左往

うろたえ混乱して、あちらこちらに動き回ること。

29

海千山千

長年さまざまなことを経験して、ずるがしく、したたか
になっている人のこと。

30

紆余曲折

事情が込み入っていて、物事が複雑であること。

31

雲散霧消

雲や霧が消えるときのように、その物が跡形もなく消えて
しまうこと。

32

岡目八目

関係のない第三者のほうが、当事者よりも物事を正しく判
断できるということ。

33

開口一番

口を開いて、話し始めてすぐに、ということ。

34

我田引水

自分に都合よく有利になるように行動したり言ったりする
こと。

35

冠婚葬祭

慣習的な慶弔儀礼の総称。

36

完全無欠

足りないところや欠点が一つもなく完璧なこと。

37

艱難辛苦

非常につらい困難に出会って、悩み苦しむこと。

38

危機一髪

一つ間違えば大変なことになるような、危機が迫っている
瀬戸際の状態。

39

起死回生

死にかけている人を生き返らせること。絶望的な状態を立
ち直らせること。

40

起承転結

文章を書くときや物事を組み立てるときの順序。

41 喜色満面

喜びの感情が顔中に満ちている様子。

42 奇想天外

普通では思いつかないような、奇抜なこと。

43 急転直下

行き詰まっていた物事の成り行きが変わって、一気に決着に向かうこと。

44 器用貧乏

器用な人は、かえってそのために他人に利用されたり、一つのこと集中できずに損をしてしまうこと。

45 興味津々

あとからあとから興味がわいて尽きることがない様子。

46 空前絶後

今までにも、これからもめつたにないと思われるような、珍しいこと。

47 厚顔無恥

恥知らずでずうずうしいこと。

48 広大無辺

果てしないほど広いこと。

49 口頭試問

筆記試験と違い、質問に口頭で(口で直接話して)答える試験。口述試験。

50 荒唐無稽

言っていることや考えていることに根拠がなく、でたらめなこと。

51 公平無私

一方に偏ったりせず公平で、私心を持たないこと。

52 公明正大

やましいことがなく公平で、大きく堂々としていること。

53 古今東西

昔も今も、どんなところでも。いつでもどこでも。

54 孤立無援

一人ぼっちで、他の人からの手助けなどがないこと。

55 言語道断

言葉で言い表せないようなひどいこと。とんでもないこと。

56 再三再四

繰り返し何度も同じことをする。

57 才色兼备

素晴らしい才能と美しい顔かたちの両方を合わせ持つ女性をほめる言葉。

58 三寒四温

寒い日が三日続いた後に、暖かい日が四日続き、それが繰り返されるという、冬の気候を表した言葉。

59 三々五々

数人ずつの人が行ったり、または集まってきたりするさま。物や建物などが散在するさま。

60 山紫水明

山や川の景色が美しい様子。山が日の光で紫に見えて、川の流れが清らかである様子。

61	三拝九拝 さんばいきゅうはい	何度も人に頭を下げること。また、そのようにして人に何かを頼むこと。
62	自画自賛 じががじざん	自分自身や、自分がしたこと、自分が作った物などを自分でほめること。
63	自給自足 じきゅうじそく	自分に必要なものを、他から手に入れずに、自分自身でつってまかなうこと。
64	四苦八苦 しきふはつく	思うようにならなくて、非常に苦しむこと。
65	試行錯誤 しこうさくご	失敗を繰り返しながら色々試してみても、物事を解決しようとする。
66	自業自得 じごうじとく	自分が過去にした悪い行いがもたらした結果を、自分で受けること。
67	七転八起 しちてんはっき	何度失敗しても、くじけずに立ち上がり行動し続けること。
68	弱肉強食 じやくにききやうじよく	弱いものは強いものえじきとなって滅び、強いものが繁栄すること。
69	終始一貫 しゅうしいつくわん	態度や考えが、始めから終わりまで変わらないこと。
70	十人十色 じゅうにんといろ	好みや考えかた、性格などは、人それぞれで違っていること。
71	主客転倒 しゅかくてんとう	物事の立場や段取りなどを取り違えること。客と主人の力関係が入れ替わること。
72	取捨選択 しゅしゃせんたく	良いものや必要なものを選んで残り、悪いものやいらぬものは捨ててしまうこと。
73	順風満帆 じゆんぷうまんぱん	物事が自分の思い通りに、順調に運んでいく様子のたとえ。
74	枝葉末節 しやうまつせつ	物事の本心から外れている、細かくてどうでもいい部分のこと。
75	心機一転 しんきいつてん	何かをきっかけにして、気持ちがすっかり変わる。
76	針小棒大 しんしょうぼうだい	小さなことを大げさに、誇張して言うこと。
77	森羅万象 しんらばんしやう	この世界に存在する、ありとあらゆるもの。
78	晴耕雨読 せいこううびく	何かにわずらわされたりせず、思いのままにのんびりとした生活を送ること。悠々自適。
79	正々堂々 せいせいどうどう	卑怯なことをせず、正しくて堂々とした態度をとること。
80	青天白日 せいてんはくじつ	①よく晴れた日のこと。②心中に後ろめたいことがないこと。③無罪であることが明らかにすること。

<p>81 絶体絶命</p>	<p>82 千差万別</p>	<p>83 前人未到</p>	<p>84 前代未聞</p>	<p>85 先手必勝</p>	<p>86 千変万化</p>	<p>87 大義名分</p>	<p>88 大言壮語</p>	<p>89 泰然自若</p>	<p>90 大胆不敵</p>	<p>91 大同小異</p>	<p>92 他力本願</p>	<p>93 適材適所</p>	<p>94 手前味噌</p>	<p>95 天真爛漫</p>	<p>96 天変地異</p>	<p>97 当意即妙</p>	<p>98 東奔西走</p>	<p>99 二束三文</p>	<p>100 日進月歩</p>
<p>逃げるのでできない、差し迫った立場、場面にあること。</p>	<p>物事は種々様々あって違いも色々であるということ。</p>	<p>①いまだかつて、だれも成功していないこと。②それまで誰も行ったことがないところ。</p>	<p>今まで聞いたことがないような、驚くべきこと。非常に変わった、めずらしいこと。</p>	<p>戦うときは、相手より先に攻撃すれば必ず勝てるということ。</p>	<p>物事の状況や状態がさまざまに変化すること。</p>	<p>何らかの行動を起こす時に根拠にする、誰もが正しいと思える理由。</p>	<p>自分の実力に見合わない、威勢のいいことやできそうになり、自分を言うこと。</p>	<p>物事に動じず、落ち着き払っている様子。</p>	<p>度胸があって、何事にも動じることがないこと。</p>	<p>小さな違いがあっても、全体的にみればほぼ同じだということ。</p>	<p>何かをなさうとするときに、自分で努力せずに、他人の力を当てにすること。</p>	<p>その人の才能や性格にふさわしい地位や仕事を与えること。</p>	<p>自分で自分のしたことをほめること。</p>	<p>自分のことを飾らず、ありのままであること。無邪気で明るいこと。</p>	<p>自然界で起こる、台風や地震、火山噴火などの異変や災害のこと。</p>	<p>その場の状況にあわせて、すばやく適切な対応をとること。</p>	<p>仕事や目的のために、あちこちをいそがしく駆け回ることに。</p>	<p>値段が非常に安いこと。投げ売りのような安値。</p>	<p>絶え間なく、急速に進歩していること。</p>

120	問答無用 もんどうむよう	話し合っても意味がないこと。議論の必要がないこと。
119	門外不出 もんがいふしゅつ	持ち出しや貸し出しを許さないような、とても貴重な品物。
118	無理難題 むりなんだい	①理屈に合わない言いがかり。②とても実現できそうになり、難しい要求。
117	無味乾燥 むみかんそう	話の内容などに、味わいやおもしろみが欠けていること。
116	無病息災 むびょうそくさい	病気にひとつもかからずに、健康であること。
115	無我夢中 むがむちゅう	何かに熱中して、我を忘れて行動すること。
114	三日坊主 みっかぼうず	飽きっぽくて、何をやっても長続きしない人。
113	満場一致 まんじょういっち	会議などの時に、その場にいる全員の意見が一致すること。
112	本末転倒 ほんまつてんとう	大切なこととそうでないことを取り違えること。
111	平身低頭 へいしんていとう	物事を頼んだり、許してもらったりするため、ひたすら頭を下げること。
110	不眠不休 ふみんふきゅう	眠ったり休んだりせずに、物事をやりとげようとするこ
109	不言実行 ふげんじつこう	あれこれ言わずに、やるべきことを黙って実行すること。
108	百発百中 ひゃつぱつひゃくちゅう	予想していたこと、計画していたことなどがすべての中ずること。
107	美辞麗句 びじれいく	うわべだけをきれいに飾った、聞いて心地よいが内容の無い言葉。
106	半信半疑 はんしんはんぎ	信じる気持ちと疑う気持ちが半々で、信じきれず判断に迷うこと。
105	半死半生 はんしはんしょう	生きるか死ぬかの境目にあること。
104	波乱万丈 はらんばんじょう	物事の進み方などが、激しい変化に富んでいること。
103	八方美人 はっぽうびじん	誰からもよく思われたいと思っている人。また、そう思われようと調子よくふるまう人。
102	博覧強記 はくらんきやうき	色々な本を読んでいて、その内容をしっかりと覚えていてる人。知識の豊富な人。
101	破顔一笑 はがんいっしょう	表情がやわらいで、にっこりと笑うこと。

121	唯一無二 ゆいいつむに	世の中 ^{よなか} にただ一つ ^{ひとつ} しかない、かけがえのないもの。
122	優柔不断 ゆうじゆうふだん	なかなか決心 ^{けつしん} がつかない人 ^{ひと} 。ぐずぐずしていて、決断力 ^{けつだんりよく} のない人 ^{ひと} 。
123	勇猛果敢 ゆうもうかかん	勇敢 ^{ゆうかん} で、思いきった行動 ^{こうどう} をすること。
124	悠々自適 ゆうゆうじてき	世の中 ^{よなか} と距離 ^{きょり} をおいて、自分 ^{じぶん} の思う ^{おも} とおり ^{おりに} のんびりと生 ^{せい} 活 ^{かつ} すること。
125	油断大敵 ゆだんたいてき	油断 ^{ゆだん} していると思わぬ失敗 ^{しっばい} をすることがある。油断 ^{ゆだん} してはいけないという戒め ^{いましめ} 。
126	用意周到 よういしゅうとう	準備 ^{じゅんび} や用意 ^{ようい} が行き届 ^{とど} いていて、不備 ^{ふび} や不足 ^{ふそく} がないこと。
127	容姿端麗 ようしたんれい	女性 ^{じよせい} の体形 ^{たいけい} や顔かたち ^{かお} が美しい様子 ^{ようす} 。
128	利害得失 りがいどくしつ	利益 ^{りえき} と損害 ^{そんがい} をまとめて強調 ^{きやうちやう} した言葉 ^{ことば} 。
129	離合集散 りごうしゅうさん	人や物 ^{もの} が、離 ^{はな} れたり集 ^{あつ} まったりすること。
130	立身出世 りっしんしゅっせ	社会 ^{しゃかい} に認め ^{とど} められて、名声 ^{めいせい} を得 ^え ること。
131	流言飛語 りゅうげんひご	世間 ^{せけん} で言いふら ^い されている、根拠 ^{こんこ} のない無責任 ^{むせきにん} な噂 ^{うわさ} 。デマ。
132	理路整然 りろせいぜん	話 ^{はな} や考 ^{かん} え方 ^{かた} などの筋道 ^{すぢみち} がきちんと通 ^{とお} っていること。
133	老若男女 らうにやくなんによ	年齢 ^{ねんれい} や性別 ^{せいべつ} に関係 ^{かんけい} なく、あらゆる人 ^{ひと} すべてということ。